

Your Times

vol.26 2026年6月発行

その住まい、 ここから始まっています

～仕入れ営業の仕事～

住まいの“はじめ”を
つくる仕事 //

お客様にお届けする住まいは、実は「仕入れ」から始まっています。
物件はどのように選ばれているのか。
今回は、その裏側を担当スタッフの声とともにご紹介します。



現場の声をお届け
不動産開発部 小林さんにインタビュー

物件が届くまでのながれ

① 情報収集



仲介会社様から土地 / 中古住宅の
情報を収集。

② 現地確認



現地へ足を運び、周辺環境と建物の
状況をチェック。

③ プラン検討



住宅用地活用や
リフォーム方針を検討。

④ 社内検討



活用性 / 収益性を社内で
慎重に検討。

⑤ 交渉 / 契約



売主様と条件調整、
最終的に売買契約締結。

一つひとつの工程を丁寧に行うことで、
安心してお選びいただける住まいを
ご提供しています。



ちよつとした一面

運転中や街を歩いていると、空き地や古い建物を見るたびに
「ここは売りに出ないかな」「どんな住宅ができるだろう」と
考えてしまうそうです。普段の生活の中でつい物件を意識してしまう
ところに、仕事への向き合い方が表れています。



仕事で大切にしていること

条件だけでなく「どのようなお客様に合う住まいになるか」を
イメージすることを大切にしています。
分譲ならご家庭の暮らしを思い描き、中古住宅なら
リフォームで魅力が高まるかを検討。
立地 / 価格 / 内容が合ったとき、「良い物件」だと
判断しています。



印象に残っている仕入れ

築年数の経ったマンションをフルリフォームし、
再販した案件です。
購入前は住むイメージがしづらい状態でしたが、
リフォーム後は大きく印象が変わり、
お客様にご購入いただけました。
物件の可能性を考える面白さを実感した案件です。



仕事のやりがい

自分で仕入れた土地や中古住宅が「住宅として形になり、
お客様に住んでいただけることが一番のやりがいです。
リフォームによって価値が高まり、新しい住まいとして
生まれ変わる過程を見ることができる点にも
魅力を感じています。



小林さんにとって仕入れとは

住宅づくりの出発点となる仕事です。
どの物件を仕入れるかで、その後の住宅づくりや販売にも
大きく影響します。価値ある物件を見極め、つないでいく。
それがこの仕事の面白さです。

まとめ

見えないところでの丁寧な確認と
判断の積み重ねが、安心できる
住まいづくりにつながっています。



社員の休日紹介

Our Staff's Days Off

仕事の合間のリフレッシュ時間♪今回は二人の休日の過ごし方をご紹介します。



下村さんの休日の過ごし方

Relaxing Days



温泉とご当地ビールでリフレッシュ！

夫婦で楽しむ休日時間♪

休日は自宅でゆっくり過ごすことが多く、どちらかというとインドア派。奥様と月に一度は温泉に出かけるほか、ビールサーバーを購入し、自宅でビールを楽しむことが多いとか♪
全国のご当地ビールも毎月取り寄せており、届いたビールを奥様と二人で味わう時間が楽しみの一つになっているそうです。

休日メモ

- ・休日タイプ：インドア派
- ・趣味：ご当地ビール
- ・楽しみ：奥様と温泉や外出
- ・リフレッシュ方法：お風呂+ビール



河野さんの休日の過ごし方

Active Days



お孫さんとの時間を楽しむ、アクティブな休日♪

河野さんはアウトドア派。休日にはお孫さんとラウンドワンへ出かけ、一緒に遊んで過ごすこともあるそうです。また、埠頭からの投げ釣りでカレイを狙ったり、自宅の庭で家族や友人とバーベキューを楽しむこともあるとのこと。お孫さんからは「おじいちゃん」ではなく「おじいさま」と呼ばれているそうです。
ここ数年行けてなかったキャンプを家族で楽しみたいと話してくれました。

休日メモ

- ・休日タイプ：アウトドア派
- ・趣味：投げ釣り(カレイ狙い)
- ・楽しみ：お孫さんとお出かけ
- ・リフレッシュ方法：お孫さんと過ごす時間



編集後記

今月号より私たちが社内報を制作！

ゆかり / 中村
大橋 / 山口

インタビューから記事作成、デザイン、そして完成に至るまで、ひとつひとつの工程に向き合いながら制作を進めてきました。不慣れな点も多く、試行錯誤の連続ではありましたが、その分、新たな一面や魅力に触れることができたように感じています。これからも、読むのが少し楽しみになるような社内報をお届けできるよう取り組んでいきます。